

放課後児童支援員認定資格研修講師を
務めるにあたって

～「講師の心得」についての小講義と
グループ討議～

この講義の進め方

I 認定資格研修講師としての心得（小講義）

- (1) 講義の事前準備
- (2) 講義を成功させるために必要な条件
- (3) 講義をする際の留意点
- (4) 認定資格研修講師に望まれること

II グループ討議

～講師としての不安を解消し、前に進むために～

I 認定資格研修講師としての心得（小講義）

（1）講義の事前準備

① 講義案の作成前に確認すること

- ・ 伝える項目を明らかにする。
- ・ 伝える相手を知る。
- ・ 伝え方（場所、時間等）を確認する。

② 講義案の作成

- ・ 担当する講義の目的と内容を明らかにする。
- ・ 時間配分をする。
- ・ 講義にストーリー性（主題等）をもたせる。
- ・ 講義要旨（レジュメ）を書く。

(2) 講義を成功させるために必要な条件

- ① 認定資格研修の特色を明確に示す。
- ② 講義の組み立てはシンプルにして事例などを効果的に配置する。
- ③ 受講生のモチベーション（意欲、士気）を上げる工夫をする。

(3) 講義をする際の留意点

- ① 講師にふさわしい服装、言葉遣い、態度で行う。
- ② はっきりした口調でポイントがわかる話し方をする。
- ③ 受講生の反応を見ながら、繰り返したり、話の速度を調整したりする。
- ④ 受講生が講義を理解していることを確認する。

(4) 認定資格研修講師に望まれること

- ① 設備運営基準や運営指針の内容を踏まえて「放課後児童支援員の役割は何か」について伝える。
- ② 自分の放課後児童クラブだけでなく、放課後児童健全育成事業全体のことを考える放課後児童支援員を育てる中心的役割を果たす。
- ③ 認定資格研修の全国的な広がりによって、すべての子どもへの育成支援の公平性・平等性を可能にする道を拓く。

～制度を生かすのは人的基盤の充実である～

Ⅱ グループ討議 ～講師としての不安を解消し、前に進むために～

(1) グループ討議の目的

(2) 討議の原則

(3) 討議の効果

(4) 討議の進め方

(5) グループ討議のテーマ

～実りある討議になるようにご協力ください～